

選考結果総括表

府省庁名 外務省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)国際協力 機構	副理事長	堂道 秀明	67	H24.4.25	特命全権大使 (経済外交担当) [OB]	越川 和彦	59	特命全権大使 (在スペイン大使館) [OB]	応募総数 25 名 ↓ 書類選考 ↓(4名) 面接 ↓(2名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に報告

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

(独)国際協力機構 役員名簿新旧対照表

役職	現任者						任命(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	北岡 伸一	68	H27.10.1	4	H29.3.31	国際大学学長				外務大臣	
副理事長	堂道 秀明	67	H24.4.25	4	H28.4.24	特命全権大使 (経済外交担当)	越川 和彦	59	特命全権大使 (在スペイン日本大使館)	理事長	H28.5.23
理事	加藤 宏	61	H25.10.1	2	H29.9.30	(独)国際協力機構上級審議役				理事長	
理事	木山 繁	62	H25.10.1	2	H28.9.30	(独)国際協力機構上級審議役				理事長	
理事	柳沢 香枝	59	H26.10.1	2	H28.9.30	(独)国際協力機構東・中央アジア部長				理事長	
理事	伊藤 直樹	55	H27.10.1	2	H29.9.30	外務省大臣官房審議官兼経済局				理事長	
理事	入柿 秀俊	56	H27.10.1	2	H29.9.30	(独)国際協力機構東南アジア・大洋州部長				理事長	
理事	富吉 賢一	52	H27.10.1	2	H29.9.30	(独)日本貿易振興機構ジャカルタ事務所長				理事長	
理事	神崎 康史	56	H27.10.1	2	H29.9.30	アジア開発銀行予算人事経営システム局長				理事長	
監事	黒川 肇	58	H23.10.1	2	H29.6.30	公認会計士 有限責任監査法人トーマツ東京事務所パブリックセクター部マネジャー				外務大臣	
監事	町井 弘実	63	H26.1.1	2	H29.6.30	SGアセットマックス株式会社コンプライアンス・オフィサー				外務大臣	
監事	乾 英二	58	H27.10.1	2	H29.6.30	(独)国際協力機構アフリカ部長				外務大臣	

公募

(独) 国際協力機構副理事長選任理由

本法人の使命は、「全ての人々が恩恵を受ける、ダイナミックな開発」をビジョンに掲げ、技術協力・資金協力等を通じて開発途上国への支援を行うことにある。そうした組織にあつて、本ポストには、国際情勢や国際的開発課題等に関して広い視野と適切な理解を持ち、理事長を補佐して重要な運営方針の意思決定に参画するとともに、その所掌業務全般及び組織運営の統括を担当し、さらに本法人を代表して国内外における各種調整を行うことが求められる。

本件公募に対しては、25人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た2人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が越川和彦氏を選任したところである。

任命理由は、組織のマネジメントの経験を有し、関係省庁とのさまざまなレベルでの調整経験、関連機関関係者との緊密な協力関係の構築等、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人はイランではODA大綱制定後、最初の大規模円借款プロジェクト（K4水力発電所建設）の開始など、多くの案件を実現し、アンゴラでは内戦で劣化した港湾改修、病院復興等に主導的な役割を果たすなど同国との協力関係を大きく前進させた等の強みをもっており、所管大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【外務省】

- ・ 独立行政法人国際協力機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・ 学識経験者 1名
- ・ 財界 1名
- ・ ジャーナリスト 1名
- ・ NGO 1名

計 4名